

平成26年

10月1日(水)
~12月7日(日)

平成26年度太子町立竹内街道歴史資料館企画展

聖徳太子没年をめぐる古代学

歴史は聖徳太子御廟をどう伝えたのか…

開館時間

午前9時30分~午後5時
(入館は午後4時30分まで)
10月18日(土)は竹内街道灯路祭り
開催のため午後5時から午後9時まで
無料開館(入館は午後8時30分まで)

休館日

月、火曜日、ただし祝日は開館

入館料

大人200円
高・大学生100円
小・中学生50円
障がい者手帳をお持ちの方は無料
(介助者含む)
20名以上の団体は2割引

主催 太子町教育委員会

太子町立竹内街道歴史資料館

後援 竹内街道歴史資料館友の会

太子町観光ボランティア「太子街人の会」
ガイド

歴史と文化が息吹くまち 太子町

聖徳太子のまち 大阪府太子町ホームページ

大阪府太子町

検索

太子町立竹内街道歴史資料館

〒583-0992 大阪府南河内郡太子町大字山田1855番地
TEL 0721-98-3266 FAX 0721-98-3279

聖徳太子没年をめぐる古代学

— 歴史は聖徳太子御廟をどう伝えたのか —

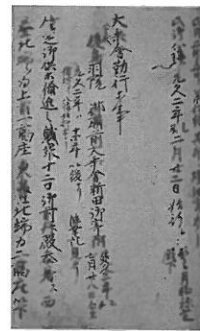
太子町の叡福寺には聖徳太子の御廟があります。歴史に大きな足跡を残した聖徳太子は、「日本書紀」によれば621年に入滅し、磯長御廟に葬られました。以後、聖徳太子の遠忌法要が時代の節目でとりおこなわれてきましたが、その没年については様々な資料から再検討がなされるようになっています。

今回の企画展示では、7年後の1400年遠忌を目前にひかえ、改めて聖徳太子の御廟に関する資料を展示し、聖徳太子の偉業やその御廟と没年がどのように現代まで伝えられてきたのかを探ります。

聖徳太子御廟円額／叡福寺（太子町）
※展示資料ではありません。



約600年前の聖徳太子御廟前の聖霊会式をいまに伝える貴重な古文書



応永年中日記／叡福寺（太子町）
※展示資料

聖徳太子御廟の石室年代を考えるうえで数少ない手がかりとなる土師器



聖徳太子墓前出土土師器／本館
※展示資料

歴史講座（先着50名）

- ① 11月8日(土) 葛城市歴史博物館学芸員 神庭 滋氏
「葛城山麓の終末期古墳—三ツ塚古墳群から考える—」
- ② 11月13日(木) 羽曳野市教育委員会歴史文化推進室 河内一浩氏
「南河内の終末期古墳—岩屋山式石室を中心として—」

会場 太子町立竹内街道歴史資料館 地階 講座室
時間 午後2時～4時
受講料 各回200円（竹内街道歴史資料館友の会会員は無料）
申込方法
電話で竹内街道歴史資料館へ申込み。
平成26年11月3日（月・祝）〆切。
〒583-0992 南河内郡太子町大字山田1855番地
TEL 0721-98-3266

竹内街道灯路祭り

日時 10月18日（土）
午後2時30分～9時
会場 太子町春日西交差点
～道の駅「近つ飛鳥の里・太子」

イベント

カップろうそくによる竹内街道沿道ライトアップ
※午後5時点灯
沿道の軒下ギャラリー（軽食・展示など）
古民家コンサート（午後6時30分～7時30分）
時代行列（午後2時30分～4時）

問合わせ

太子町観光・まちづくり協会事務局
TEL 0721-21-5798

太子町立竹内街道歴史資料館

〒583-0992 南河内郡太子町大字山田1855番地
TEL 0721-98-3266
FAX 0721-98-3279

鉄道で 近鉄南大阪線「上ノ太子」駅下車
金剛バス「六枚橋」下車
東へ徒歩800m

お車で 南阪奈道路 太子ICより南へ5分

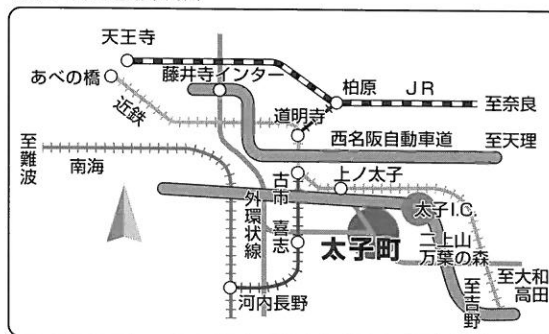
聖徳太子のまち太子町

太子町の情報満載！

太子町観光・まちづくり協会ホームページ

いってみよってみ太子町

鉄道・高速道路案内図



付近案内図

